

~法人マーケット開拓に役立つ~

持ち帰り弁当店

53

業種別リスクマネジメント対処法

ARICEホールディングスグループ

<http://www.arice-aip.co.jp>

株式会社A.I.P 代表取締役 松本 一成

◆株式会社A.I.P

平成20年7月に営業を開始。法人マーケットに対するリスクマネジメントを切り口とした提案や独自の制度に基づく支店展開によって業容を拡大している。現在は全国に2法人営業部、19支店、10オフィスを持ち、損害保険約25億円、生命保険約35億円の取扱いを行なう。2010年4月にはリスクマネジメントのコンサルティング及び教育等も視野に入れた総合的な組織としてARICEホールディングス株式会社を設立し、理念を共有出来る代理店と積極的にノウハウやシステム、及びブランドの共有を進めている。

【本原稿は同社スタッフ共著、代表執筆者 株式会社A.I.P 仙台支店 支店長 加藤啓昭】

持ち帰り弁当店のリスクマネジメント

◇持ち帰り弁当店の特徴

外食産業総合調査センターの調査によると平成24年の料理品小売業（持ち帰り弁当店や惣菜店等）の市場規模は6兆4,648億円と前年より2.7%増加しています。外食を控えて家庭で食事をする「内食化」や、高齢化や単身世帯の増加により家庭内調理をする人口（時間）の減少もあり、持ち帰り弁当や惣菜等を家庭に持ち帰って食べる「中食化」の増加が要因として挙げられます。弁当はワンコイン（500円）が基本であり定番の低価格メニュー（から揚げ、のり弁当等）はボリューム感を存分にアピールしてサラリーマンや一人暮らしの学生に、又、売れ筋商品（幕の内弁当等）は日替わりメニューや手作り感を強みとしてシルバー層の獲得に力を入れているのが特徴です。

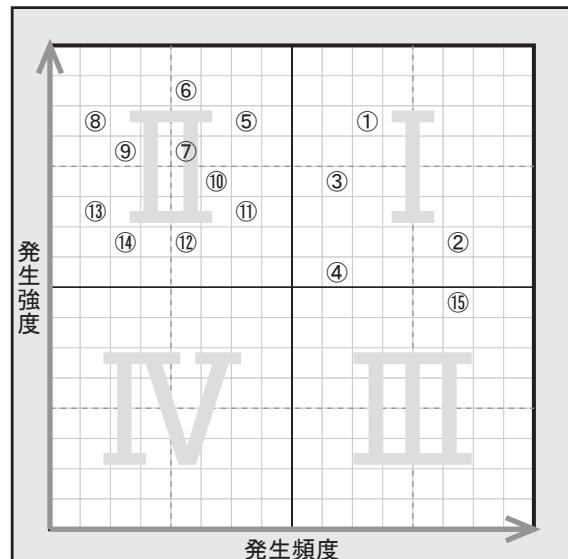
一方で、コンビニエンスストアーや食品スーパーの他、居酒屋店による弁当及び惣菜の持ち帰り併設店等の出店攻勢による競争が激しさ増しており、価格に見合った味や定番メニュー以外に季節食材や期間限定、低カロリーメニューの他、味噌汁や惣菜等のサイドメニューの研究や品揃えも必要不可欠となっております。

持ち帰り弁当店の商圈は500m～1000m以内と狭く、競争が激化する首都圏や都市部では店舗に適した立地が少なくなっているのが現状です。

ここ数年、大手持ち帰り弁当店では不採算店舗の閉鎖促進の反面、震災復興需要が拡大する東北地方を中心とした出店推進が目立ちますが、商圈が狭い弱みがあることから、商圈内の人口規模や市場特性、競合店舗状況等のマーケットリサーチを含め戦略的な運営が必要といえます。

◇リスクマップの例

- I ①競合他社の出店
- ②過当競争（価格低下）
- ③立地環境の変化
- ④品質低下
- II ⑤食中毒
- ⑥火災
- ⑦借家人賠償責任
- ⑧天災（地震・台風等）
- ⑨経営者の死亡・就業不能
- ⑩自動車事故
- ⑪店舗休業
- ⑫業務停止命令（行政処分）
- ⑬施設賠償責任
- ⑭異物混入
- III ⑮労災事故



◇持ち帰り弁当店の特徴的リスク

持ち帰り弁当店は商圈が狭いという特徴を持つため、近隣への①競合他社の出店や商業施設の移転等の③立地環境の変化によって既存マーケットの離散が発生すると売上に大きな影響があると考えられます。

また、ビジネス街等の好立地には業者が集まる傾向があるため、②過当競争（価格競争）が激しくなり、利益率が低くなる可能性も否定できません。

また、従業員の定着率の低下や材料等の保管状況を原因とする④品質低下は風評被害となって売上に影響を与えますし、結果として⑤食中毒等や⑭異物混入等に発展した場合は巨額の賠償責任や保険所からの⑫業務停止命令（行政処分）を受ける可能性も否定出来ません。

業務遂行中のリスクとしては、施設内の事故及び業務遂行に伴って第三者に損害を与えた場合の⑬施設賠償責任、調理中等に起こる⑮労災事故及び使用者賠償責任が挙げられます。また、⑥火災や⑧天災（地震・台風等）によって店舗建物や設備什器等の固定資産に損害を受けたり、賃貸物件の場合は⑦借家人賠償責任に繋がるケースもあり、それらの事故は⑪店舗休業などを伴って売上に大きな影響をもたらす可能性もあります。

配達を行っている店舗の場合は⑩自動車（原付バイク）事故、経営者への依存度が高い場合には⑨経営者の死亡・業務不能も大きなリスクとなりますので注意が必要です。

◇持ち帰り弁当店の具体的なリスク対策

持ち帰り弁当店は他の飲食業態と比較して商圈が狭く、低単価商品を扱うという特徴を持っているため、商圈のマーケティングや品質のマネジメント等を充分に行なうとともに、一商品の採算性や品揃え（商品の種類）、ターゲット顧客層に関しても充分に時間を割いて検討及び管理することが重要です。

材料仕入は平均一か月サイトに対して、売上は商品販売毎の現金受領となるため、比較的資金繰りには余裕がある業種と言えますが、試算表（月次）等の財務諸表で常に原価率や利益率、商品毎の売行き等のチェック（月間及び年間）を行うことで顧客動向等を適時把握し、新メニュー投入の予算を確保する等の工夫を行なうことが狭い商圈で生き残るために必要といえます。競合他社の出店や過当競争に打ち勝つためには他の追随を許さない品質の高さを持つか、圧倒的な価格競争力を持つことであり、競合や商圈を見据えた戦略構築が非常に重要です。

業種柄、致命的な食中毒事故等のリスク対策は、新鮮な材料仕入と適正温度管理、食材の充分な加熱、調理場及び調理器具等の充分な洗浄消毒等の徹底、従業員（調理担当者）の手指の洗浄消毒を徹底する等をマニュアル・ルール化し日常的に管理することが重要と言えます。食中毒まで至らない場合でも、異物混入や品質の低下は風評被害となって大きな影響をもたらすことから、日頃からのチェックが重要となるでしょう。

◇持ち帰り弁当店における保険活用

優先順位の高い順に保険活用を考えますと、先ず⑤食中毒や⑭異物混入が挙げられます。これらは生産物賠償保険、生産物品質保険で対応し、⑥火災⑧天災（地震・台風等）には火災保険・地震保険を提案します。

また店舗を賃貸している場合は⑦借家人賠償責任に対応するために借家人賠償責任保険等を漏れの無いように手配したいところです。⑬施設内外の所有・使用・管理に起因する事故（看板事故や転倒事故）には施設賠償責任保険を準備しておく必要があります。また現金商売のために、資金繰りは比較的良好といえますが、一度上記の事故等で営業が停止した場合には、店舗休業保険の活用が必要となります。

営業停止に伴い、原材料の仕入れや原価に相当するものは発生しませんが、店舗の賃料や固定費を貯め意味でも重要なものです。これらの保険金請求と受領については、売上推移や財務資料の精査が必要となります。⑨経営者の死亡・就業不能は小規模事業には死活問題であることから生命保険、所得補償保険の提案もしておくべきでしょう。

⑮労災事故や⑩自動車事故においても、軽視することなく労災上乗せ補償や自動車保険（配達車両等がある場合）の手配は必要です。

調理に伴うケガや、店舗運営中の事故、配送中の事故等を想定できますが、パート・アルバイトに依存するケースが多い場合は、業務熟練度が低下しますので、その分事故発生のリスクが高いといえます。

★新日本保険新聞社 新刊図書★

業種別にリスクを見れば、保険提案がこんなに変わる。

業種別リスクマネジメント

ARICEホールディングス／(株)A.I.P [編著]

監修：松本 一成
(ARICEホールディングスグループ
／株)A.I.P代表取締役)

編集のねらい

巨大資本の参入や来店型ショップ、ネット販売等によって個人マーケットはますます競争が激しくなり、プロ代理店の生き残りのためには法人マーケットの攻略が一つの選択肢として考えられます。しかし、どれだけ保険の知識があつても、お客様の置かれているリスク環境や財務環境が分からなければ適切な保険提案ができません。難易度の高い法人マーケットに対して適切な保険提案を実現するためには幅広いリスクマネジメントの知識が必要不可欠であり、リスクマネジメント力が代理店の生き残りを左右します。この本では、リスクマネジメントの手段としての保険の活用方までわかりやすく解説。さらに業種別対処法を21業種掲載しています。

◆掲載内容

1. 法人における
リスクマネジメントの考え方

前提となる考え方・保険提案のプロセス・保険提案の3大原則とリスクアセスメント・リスク対応策・リスクマネジメント視点の保険見直し①②・経営視点の保険提案・財務視点の保険提案・人材視点の保険提案・資産の保全（日／S対策）・利益の確保（P／L対策）・経営計画にリスクの視点を織り込む

2. 業種別
リスクマネジメントの対処法

コンビニエンスストア・貨物運送業・葬儀業・旅館/ホテル・飲食店・理/美容業・電気工事業・保育園/幼稚園・診療所・住宅リフオーム業・不動産賃貸業・ビルメンテナンス業・タクシー業・歯科医院・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・土木工事業・パチンコ店・住宅建設業・食料品卸売業・警備保障業・薬局/調剤薬局

●FAX・HP注文書●

送信先 (株)新日本保険新聞社

(FAX 06-6225-0551)

<http://www.shinnihon-ins.co.jp/>

8497

業種別
リスクマネジメント 冊

●会社名

●部支店名

●課支社名

●代理店名

●送付先 (〒)

●担当者名

●TEL

新日本保険新聞社



NEW!!
規 格 A4判
ページ数 全72ページ
定 価 980円
(消費税込み・送料実費)
(本体933円+税)